

回覧

12/10日
まで



根本忠子 布えほん展

もったいない、から始まる
あたたかでおだやかな世界



新設された子どもえほんコーナー

布のえほんは、触って感触が楽しめ、年齢問わず、誰もが楽しめる作品。会津坂下の洋装店でお針子さんをしていた作者・根本さんが、「もったいない」と取っておいた小さな端切れや毛糸たちを使って作られた布えほん。先日、この作品を芸術村に繋いでくださったお二人が来館されました。さらに3作品と共に。作者の根本さんから「そういえばこれもあった」と送られてきたのだそうです。届いたのは、さわって遊びつつ学べる「子どもえほん」。



根本 忠子

布えほん展

11/4日 - 12/10日
10:00-11:00 9時入館



椅子に座ってゆっくりご覧いただけます

来館も、ぜひお待ちしております。全19点、実際に読んでいただくことができる触れられる展示。ゆっくりご覧いただけるよう座席もご用意いたします。ぜひ、その優しさに触れに来てください。

2023
12月号



映画「杜人」上映会

12月2日(土)

① 10時② 14時

● 入場料1000円

* 18歳以下無料

● お申込み・電話または申込フォーム



申込フォーム



2022年/日本/カラー/101分
前田せつ子監督作品

環境再生医・矢野智徳さんの活動3年間を追いかけたドキュメンタリー映画。気候変動も体感をとまなつてきて豪雨災害・山間地の土砂崩れ・野生動物との遭遇は頻発しています。「山の手入れをする人がいない」「生態系のバランスが崩れている」という話をよく聞きますが、暮らし方・働き方が昔とは大きく変化し、自然と人間の関係も変化してきた結果なのかもしれません。この映画には、小さなことから始められる勇気と未来へのヒントが詰まっています。ドキュメンタリー映画 『杜人』環境再生医 矢野智徳の挑戦』 ある人は「地球の医者」と呼び、ある人は「ナウシカのよう」と言う。人間よりも自然に従う風変わりな造園家に2年間密着。全国で頻発する豪雨災害は本当に「天災」なのか？ 風のように草を刈り、イノシシのように大地を掘って環境問題の根幹に風穴をあける奇跡のドキュメンタリー。

年末年始休館のお知らせ

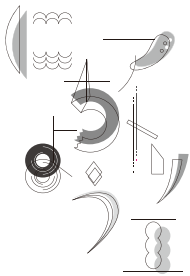
本年もたくさんの方々にご来館頂き、誠にありがとうございました。2024年も本年同様、変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。下記の期間を年末年始休館とさせていただきます。

期間：2023年12月25日(月)～
2024年1月9日(火)

床下改装工事のお知らせ

12月7日(木)より芸術村1階の一部、床下改装工事が行われます。

これにより、館内の一部が使用できなくなる期間がございますので、あらかじめご了承ください。規制区域などの詳細については、SNS等で随時発信してまいります。工期・12月7日(木)～年内



今月のにちようアトリエは？

“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。



嬉しく思います。子供達の胸に何が刻まれたらいいか、という心配をよそに、駆け足で素材を集め、自分よりも背の高い制作物に挑む姿を見て、その感性と逞しさに驚かされました。その後の展示は短期間でしたが、ご覧になった方、何よりも参加いただいた子供達の胸に何が刻まれたら嬉しく思います。

11月18日(土)、アトリエのスペシャルメニューとして「ひかりのワークショップ」を開催しました。内容は、明るさや色・動きなどをプログラミングでコントロールする照明機器「イリュウム」を使い、テーマを決めて空間演出をするというもの。イリュウムの開発者であるエンジニアが講師となり、プログラミングのやり方はもちろん、光の話や表現することの自由さや広がりも伝えてくれました。
空間演出はなんとテント一張の内部を一組で！意外と広い内部空間を、テーマに合わせてコントロールした照明+色々な素材で装飾していきましました。空間を持て余すのではないかと、テーマの表現に悩むのではないかと、という心配をよそに、駆け足で素材を集め、自分よりも背の高い制作物に挑む姿を見て、その感性と逞しさに驚かされました。その後の展示は短期間でしたが、ご覧になった方、何よりも参加いただいた子供達の胸に何が刻まれたら嬉しく思います。

にちようアトリエ 12月予定表

12/3 『実験！コップで音楽を奏でよう！』

コップに水を入れて優しく叩いてみると音がなります。水の量を変えれば違う音が果たしてドレミの音階を作ってクリスマスソングを奏でることはできるのでしょうか？より繊細な、グラスの縁を指でこすって音を発するグラスハーブにもチャレンジしてみます！

12/10 おやすみ

12/17 おやすみ

12/24 『ピースでサンキャッチャー作り』

これから長い冬です。貴重なおひさまの光をお部屋で楽しむためのサンキャッチャー。ひかりの屈折や反射で虹色に輝くプリズムを、上手に生み出せるかな？

にちようアトリエは、毎週日曜日 13:30 ~ 16:00 (時間内の出入り自由)・予約不要・参加費無料・年齢不問！誰でも参加できるのでお気軽にお越しください。

スタッフおすすめ 今月の本

「大地の再生」実践マニュアル 空気と水の浸透循環を回復する

矢野智徳・大竹正信：著 / 大地の再生技術研究所：編



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

芸術村スタッフオススメの本をご紹介します。今回は清野が担当します。今月、上映会を開催する映画『杜人』で実践されている「大地の再生」という独自の自然観察をもとに提唱する新たな「土・木」施工、環境再生の技術。
風のように草を刈り、イノシシのように穴を掘るとはどういうことなのか。イラストや写真入りのわかりやすい解説書です。映画をみて何かを始めたくなった方に、山や庭の手入れのヒントがほしい！自然環境のとらえ方を見直したくなった方にオススメの一冊です。



美味いものや季節のコトがいろいろ...

暑さが遅くまで残っていたせいか、急に寒くなったように感じられ、冬支度が間に合っていません。先日、ようやくタイヤ交換をしまして、やれやれといったところ。まぼろしレストランには、柿のれんがさがって、干し柿の完成が楽しみです。

クマ対策で柿の木を切ってしまうお宅も結構あり、白銀の中でもたわわに実を残す見知らず柿の冬の風景は貴重になってしまいうんでしょうか。



芸術村の冬囲いもこれからです。冬支度というのは毎日少しずつやらないと雪が降って大慌てすることになりますね。

インスタ日記

#写真撮影の舞台裏

先日、干し柿作りのために柿もぎに行ったところ、遠くから真っ黒い雲がぐんぐんやってきて、青空だったのに、あつという間にアラレが降ってきました。冬の入口らしいお天気です。



#初冬 #冬がはじまるよ

「つかいかた」乾燥させた葉は、薬草風呂や薬草茶として使われているそうです。



【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel : 0241-47-3200
mail : niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752

SNS 更新中！
チェックしてみてください！



マワリテメクハ

季節の草木ノート

セイタカアワダチソウ (キク科・多年草)

外来植物の代表格のような草木ですが、日本に入ってきたのは明治末期と意外に古いのです。乾燥させた茎はすだれの材料になったり、葉っぱはお茶の材料になったりします。秋の花粉症の原因とされますが、実はよく似たブタクサと誤解されていることがわかっています。

【HP】



【instagram】 【Facebook】 【YouTube】 【Twitter】

